

# 社会科学学習指導案

指導者 吉田 竜二郎

1. 日時 平成17年11月15日(火) 3校時
2. 学級 上田中学校1年3組 男子20名 女子17名 合計37名 南校舎4階1年3組教室
3. 主題 第2編 第2章 都道府県の調査 「比較や関連の視点から調べよう」

## ～世界と日本を結ぶ東京都～

### 4. 主題について

第2編「地域の規模に応じた調査」の大単元は、まず「身近な地域」で盛岡市を題材に取り上げながら調査の理論と構造について学び、第2章「都道府県の調査」において、教科書では岩手県、福岡県、東京都の調査を通して地域的特色を追究しようとするものである。最後に世界の国々からいくつかを取り上げ、国家規模の地域的特色をとらえさせようとする3段階の学習に取り組むものである。学習指導要領(地理的分野)においては、目標の(2)に「日本や世界の諸事象を位置や空間的な広がりとのかわりごととらえ、それを地域の規模に応じて環境条件や人間の営みなどと関連づけて考察し、地域的特色をとらえるための視点や方法を身に付けさせる」と示されている。さらに内容(2)「地域の規模に応じた調査」のウにおいては「それぞれ特色ある視点や方法で追究するようにすること」とあり、都道府県ならではの条件に着目することが求められており、東京都は他地域と比較しながら地域的特色を学習するのに適した教材となっている。

生徒は、東京都へ旅行した経験を持つ者もあり、テレビや出版物などから東京都に対する情報量は多い。しかし、その情報は生徒の興味深い側面に限られ、一部の情報によって東京都をイメージしている生徒が多いと考えられる。「華やかな大都会」というある意味では一面的な東京像から、政治経済、文化、他地域との交流などの面を含めた総合的な視点からの東京都をイメージさせたい。

したがって、首都としての特色を中心にしながら、他の道県や外国との結びつきにも目を向けさせ、調査活動や作業を通して、総合的な視点による東京都像が形づくられるとともに、岩手県等の学習を通して学習したことがらを活用することで地域的特色をとらえる力を育てたいと考える。

### 5. 指導と評価の計画(別紙)

### 6. 本時の達成目標

社会的な事象への関心 ・意欲・態度	東京都の人口が多い理由を通して、地域的特色をとらえ発表することができる。
社会的な思考・判断	東京都に中枢機能が集まり、便利であることから、人口が多いとまとめることができる。
資料活用の技能・表現	東京都の地域的特色を表す資料を読み取り、説明することができる。
社会的な事象についての 知識・理解	東京都に様々な中枢機能が集中していることや、便利であることを説明することができる。

### 7. 本時の指導の構想

#### (1) 指導構想及び留意点

東京都は、首都であり他の都道府県とは異なる特別な存在として生徒は意識している。と同時に、人が集まったり中枢機能が集中していることは、知識としてというよりもイメージとしてとらえていると思われる。

そこで、資料の読み取りを通して、東京都が日本の中心地であり、中枢機能が集まっていること、企業の本社や人口の集中等、政治や経済の中心地であることを、イメージだけでなく、知識として読み取らせていきたい。その上で、それらの知識を活用して、なぜ人が集まるかを説明させたい。

#### (2) かわり合いを生かす手だてについて

本単元においては、第1時に単元の課題設定をしており、学習に対する必然性はとらえている状態で授業を始められると考えている。比較的簡単な資料から必要事項を読み取り、既習事項としての他県の地域的特色や読み取った資料のどこからどのようなことが分かるかということばに着目してしっかりと発表させ、それらをよりどころにして東京都の地域的特色を考察させる活動を通して、資料活用能力を育てるとともに比較の観点から東京をとらえる思考力を伸ばしていきたい。

9 . 本時の展開

A 達成度 B 学習速度 C 取り組み方(学習の仕方)  
D 見方・考え方 E 興味・関心 F 生活経験

段階	過程	時間	学 習 活 動	評価の視点・方法	指 導 上 の 留 意 点	学習形態・ 教材・教具
導 入	課 題 を つ か む	5 分	1 前時の想起をする。 ・東京の基本データ、前時に設定した課題の確認をする  2 学習課題を確認する。 学習課題 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">東京都はなぜ、人口が多いのだろう</span>		・人口が岩手県をはじめ、都道府県の中で一番多いこと、他県に比べ極端に第3次産業に就業している人の割合が多いことから設定した課題を確認する。 (必然性のある課題設定)	
展 開	見 通 す  調 べ る  確 か め る	8 分  6 分  21 分	3 予想をする。 ・国会議事堂や会社の本社があるから ・交通や情報の中心地だから ・便利だから 4 調べる方法について確認する。 ・教科書の P86、資料集の P54 から調べることを確認する。 5 調べる。  6 調べて分かったことを発表する。 ・日本の中枢機能が集まっている ・文化施設が多い ・マスコミ関係の本社も集中している  7 調べて分かったことをもとにして、なぜ人が集まるのか発表する。	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">東京都の人口が多い理由を資料から読み取ることができるか</span>  記述内容・発表 G1 資料から読み取った内容を人口が多い理由と関連付けて指摘できる。 G2 人口が多い理由という観点から読み取った内容を指摘できる。 G3 予想と関連づけながら資料の特徴を指摘させる。	3 . E F ・既習事項や自分の知識など、自由に発表させる。  5 . B C ・個人で追究する活動とし、読み取りの苦手な生徒に対しては、机間巡視をして読み取りの方法を指導する。 6 . C D ・人が集まる理由を地域的特色としてとらえさせる。  7 . A D ・調べて分かったことを、人が集まる理由という観点から、発表させる。	教科書、 資料集  T P 事業所数 大学数 昼間人口 と夜間人口 世界の 大企業 国会議事堂
終 末	ま と め る	10 分	8 本時のまとめをする。 ・文章で東京都に人が集まる理由をまとめる。  9 次時の予告をする。 ・東京都と他地域とのつながりについて学習することを知らせる。	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">東京都の人口が多い理由について資料をもとにまとめることができるか</span>  G1 資料をもとに複数の理由から総合的にまとめることができる。 G2 資料をもとに人口が多い理由をまとめることができる。 G3 なぜ東京の人口が多いかの発表を参考にまとめる。	8 . A D ・発表を参考にしながら、東京都の地域的特色をまとめさせる。  よりどころとなることば ・政治、企業の本社、図書館等の文化施設、販売額、事業所数等中枢にあたる用語 ・中学生の数、単独世帯割合 等から便利さに関わる用語	

指導と評価の計画

1 年 社会		単元(題材)名 世界と日本を結ぶ東京都			総時間 4時間 扱い		
<p>学習指導要領の指導事項                      (2) 地域の規模に応じた調査                      イ 都道府県 47都道府県の中から幾つかの都道府県を取り上げ、地理的事象を見いだして追究し、地域的特色をとらえさせるとともに、都道府県規模の地域的特色をとらえる視点や方法を身に付けさせる。</p>							
単元の目標	主な学習活動	評価規準	社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断	資料活用の技能・表現	社会的事象についての知識・理解	
日本の首都である東京都について、都内や周辺地域及び他の道府県や諸外国との結びつきや違いを比較や関連の視点で調べる活動を通して、都道府県規模の地域的特色をとらえる視点や方法を身に付けることができる。	東京都について知っていることを発表し合い課題を設定する。 なぜ東京に人が集まるのかを調べる。 東京と他地域との結びつきを調べる。 外国との結びつきから東京の地域的特色を考える。	B = 「おおむね満足できると判断される状況」	東京都に関する地図や統計資料を用いて調査に取り組み、その地域的特色をとらえようとしている。	東京の地理的諸事象を、位置や空間的な広がりとのかわりごとらえ、比較の観点からまとめている。	東京都の地図や統計を読みとり、グラフ化や地図化などを行っている。	資料の読み取りを通して、東京都の地域的特色を理解し、まとめている。	
		A = 「十分満足できると判断できる状況」の例	東京都に関する資料を意欲的に収集し、他の道府県と比較して、その地域的特色をとらえようとしている。	東京都と他の道府県を比較しながら、地域的特色の相違点や共通点をまとめている。	東京都の地図や統計から地域的特色を読みとり、適切なグラフや地図に表している。	東京都の自然的・社会的・文化的条件に着目した地域的特色を理解し、まとめている。	
		C = 「努力を要すると判断される状況」の生徒への手だての例	資料中の東京と他地域との比較の着眼点を助言し、資料を読み取らせる。	資料から比較する視点を示し、どのような違いがあるか考えさせる。	東京都の地図や統計を読み取る手だてを示し、グラフ化をさせる。	東京都の特徴的な特色を示し、まとめさせる。	
段階	時	主な達成目標	主な学習活動	社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断	資料活用の技能・表現	社会的事象についての知識・理解
1	1	東京都を調べる視点を明らかにし、課題を設定することができる。	東京都について知っていることを発表し合い課題を設定する。	東京都のイメージを出し合い、疑問点や調べたいことを発表している。		教科書の資料から、東京都を代表するものを発表している。	
	1 (本時 2/4)	東京都に様々な中枢機能が集中し、日本を代表する都市になっていることを理解することができる。	なぜ東京都の人口が多いのかを調べる。	東京都の人口が多い理由を通して、地域的特色をとらえようとしている。	東京都に中枢機能が集まっていることから、人が集まっていることに気づいている。	東京都の地域的特色を表す資料を読み取り、またグラフ化している。	東京都に様々な中枢機能が集中していることを理解している。
	1	他地域と比較しながら東京都の産業の特徴を発表することができる。	東京都で発達している産業を調べる。	東京都で盛んな産業の特色を追究している。	他地域と比較しながら、東京都で盛んな産業についてまとめている。	東京都の産業を示す資料を読み取っている。	東京都で、なぜ出版・印刷等の産業が発達しているか理解している。
	1	首都としての役割も加味して、東京都の地域的特色をまとめることができる。	外国との結びつきから東京の地域的特色を考える。	様々な視点から総合的に東京都の特色をまとめようとしている。	中枢、国際都市等の視点から総合的に、その地域的特色をまとめている。	東京都の国際化を示す資料を読み取っている。	東京都の地域的特色を総合的に理解している。